

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営			
基本目標(政策)	5-2	未来を拓く行政経営を行います	主管課・係	課	係
基本計画(施策)	5-2-2	・行政評価による進行管理	関係課・係	総合政策課	企画政策係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのように)なることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①総合振興計画上の目標に対する進捗を管理する行政評価システムを確立する。 ②施策の進行管理を行いながら、まちづくりを進める。</p>																																		
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①まちの将来像「互いを思いやり、人と自然がやさしさに包まれた、安心と信頼のまち」の実現</p>																																		
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 行政評価結果の公表</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">一部公表</td> <td style="text-align: center;">公表</td> <td style="text-align: center;">公表</td> <td style="text-align: center;">公表</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 行政評価結果の公表	-	一部公表	公表	公表	公表	B						C						D					
	単位			平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
		実績値	目標値	実績値	目標値																														
A 行政評価結果の公表	-	一部公表	公表	公表	公表																														
B																																			
C																																			
D																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																		
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>これまでも総合振興計画審議会での活用や、議会への報告を行ってきたが、令和元年度からは町ホームページによる公表も行った。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>引続き町ホームページによる公表を行う。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	これまでも総合振興計画審議会での活用や、議会への報告を行ってきたが、令和元年度からは町ホームページによる公表も行った。	① 既に目標クリア	引続き町ホームページによる公表を行う。	B				C				D																		
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ③ ほぼ目標値どおり	これまでも総合振興計画審議会での活用や、議会への報告を行ってきたが、令和元年度からは町ホームページによる公表も行った。	① 既に目標クリア	引続き町ホームページによる公表を行う。																																
B																																			
C																																			
D																																			
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策評価を実施し、全体的な管理に努めた。 ・PDCAサイクルにより、事業検証等を行い効率的な進捗管理を行った。 																																		
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期南会津町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定する中で、町民や地域協議会、総合振興計画審議会の意見を聴取し、計画へ盛り込んだ。 ・現在実施している事業が、本町のまちづくりの設計図である総合振興計画にどのように位置付けられ、何を意図として行われているかを意識するようになった。 																																		

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の将来像と現時点の進捗状況を確認することができた。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート(主管課)によって施策マネジメントシートの精度に差がある。 ・担当課から言われるので、とりえずマネジメントシートを作成しているように感じられる。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>・マネジメントシートによる評価を継続し、進行管理を行うとともに、関係課がシートを活用して形式的な議論でなく本質的な議論ができるようにする。また、引続き行政評価の結果を公表し、町民から意見をいただきながらまちづくりに反映させる。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マネジメントシートの精度をあげる。</td> <td>マネジメントシートの重要性や活用方法について理解する。</td> </tr> <tr> <td>マネジメントシートを使い施策の進捗状況や検証について振興計画審議会から意見をいただく。</td> <td>必要に応じて、次年度の当初予算要求に反映させる。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	マネジメントシートの精度をあげる。	マネジメントシートの重要性や活用方法について理解する。	マネジメントシートを使い施策の進捗状況や検証について振興計画審議会から意見をいただく。	必要に応じて、次年度の当初予算要求に反映させる。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
マネジメントシートの精度をあげる。	マネジメントシートの重要性や活用方法について理解する。										
マネジメントシートを使い施策の進捗状況や検証について振興計画審議会から意見をいただく。	必要に応じて、次年度の当初予算要求に反映させる。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	行政経営改革支援事業	総合政策課	目的	町の設計図である振興計画を実現するため、行政評価を活用したマネジメントの仕組みの構築と行政評価システムの定着を図るため、専門家の支援を受ける。				
			概要	実効性のある行政評価システムの確立と定着に向け、専門機関の支援を受けながら、事務事業成果優先度検討研修会や施策評価会議等を開催した。				
			成果	施策マネジメントシートを総合振興計画審査会で活用し、町ホームページによる公表を行った。				
		企画政策係	問題	令和元年度で終了				
			対策					
			事業費	755	755	0	0	-
02	総合振興計画審議会	総合政策課	目的	総合振興計画の進捗状況を確認し、住民目線での意見を頂戴する。				
			概要	総合振興計画の進捗状況等を審議会に報告し意見を頂戴した。				
			成果	審議会の開催時期を変更したことで、委員からの意見を新年度当初予算に反映しやすくなった。				
		企画政策係	問題	特になし				
			対策	特になし				
			事業費	80	80	216	216	-
03	★ 人財育成支援事業	総合政策課	目的	仕事を進めるうえで重要なPDCAサイクルを身につける。				
			概要	体感型研修により、現状の問題点を把握するとともに、問題点を克服するための改善指針を考える。				
			成果					
		企画政策係	問題					
			対策					
			事業費	0	0	191	191	-
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			835	835	407	407	-	-